

新たな100年へ

池井戸貞夫会長年度テーマ



超我の奉仕

国際ロータリー会長

カール・ヴィルヘルム・ステンハマー

Weekly
ReportE-mail seinan1@fancy.ocn.ne.jp <http://rc.nagoya-seinan.org/>

第497回例会 No.3 平成17年7月28日(木)晴

| | |
|----------|------------------|
| ロータリーソング | 「奉仕の理想」 |
| 出席報告 | 会員49名中34名出席 |
| 出席率 | 70.83% 出席計算人数48名 |
| 修正出席率 | 7月14日 93.47% |
| ビジター | 敦賀 RC 田保英一さん |
| スピーカー | 矢野雄三さん、安江英雄さん |
| バナー交換 | 敦賀 RC(藤田守彦さん) |

会長挨拶 池井戸貞夫

最近、「安心、安全な社会を」と言う言葉がよく使われて、新聞の紙面などでもよく目に付くようになりました。ところが4月25日朝9時50分、テレビでの JR 西日本の惨状を目にした時は、どこかよその国の出来事かと思いました。

あれからはや3ヶ月、日本の事故と知ったときはまさかと思いました。それは新幹線に代表されるように日本の鉄道は世界一安全と言われていただけに愕然としました。

又、日常だれもが利用する鉄道の事故だけに、安全とは何かを考えさせられました。マスコミ等の情報から自分なりに事故の要因と安全を考えてみました。事故を起こした JR 西日本支社では、今年度の方針を3つの柱で示しています。一番目に「稼ぐ」で売上げ、二番目に「目指す」で安全輸送、三番目に「守る」で社会的責任を上げていました。

JR 西日本は「稼ぐ」を一番目に上げていることから、安全よりも収益、効率性を重視していたとして、経営者の安全に対する姿勢を問われることになりました。1分30秒の遅れを取り戻そうとしていたのは、尼崎駅で東海道線との乗り継ぎが出来なくなるからと言われていたため無理をしたが、乗降客が多くなれば停車駅での所要時間が余分にかかり、駅と駅との間のダイヤ設定に余裕がなければ大きい遅れとなる。次のダイヤ改正の参考とするために電車の遅れを秒単位で測ることがあったと言われていたのですが、その結果が運転士の評価項目とされていたなら、運転士が焦る気持ちであった事は理解出来ます。

また、先のダイヤ改正で快速の停車駅が一つ増えたのに、尼崎駅までの所要時間は以前と同じであったという。それは、事故のあった半径 300M のカーブに入る手前の直線の制限速度の出過ぎにあってと言われていた。制限速度 70KM となる直前まで時

速 120KM で走れば、電車の遅れを取り戻せる区間であったようです。今度の事故は、過密と言われるこの線区に新型の ATS (自動列車停止装置) が設置されていれば、防止出来たと思います。ATS の価格は一基 1000 万円以上するそうです。そのためこの新型 ATS の設置を会社は先延ばしにしていた。運転士からも、定時運行が難しい事、電車の小さな遅れを会社は容認しない雰囲気が出てきつい運転をせざるを得ない状況にあった、との声が出ていたといえます。机上のダイヤで運転出来るかどうかは、運転士しかわかりません。だから「安全は現場に聞け」と言われる所以がそこにあります。改善提案が自由に出来る雰囲気作りが求められます。さらに重要なことは、人間は誤った動作をするという前提にたった、ヒューマンエラー対策であります。

会社は、事故後、新型の ATS の設置をしましたが、尼崎 宝塚駅間のストップで一日当たり 2500 万円から 3000 万円もの減収と言われていました。運転再開までの減収を考えれば、安全対策への積極的な投資は決して高いものではありません。JR 西日本にとっては高い代償となった1分30秒であったようです。いずれにしても安全を最優先にする意識、すなわち「安全文化」の気質が足りなかったことが、今回の大惨事になったと思います。

そして、23日の土曜日の夕刻首都圏を襲った地震は、私たちの生活にさまざまな波紋を投げかけたと思います。それは、地震自体は最大震度5強で、甚大な被害をもたらしたとは言えませんが、生活に与えた影響は非常に大きかったと思います。例えば、交通機関がダウンし、JR、地下鉄が軒並みストップで深夜まで多くの人々が帰宅の足を奪われ、またエレベーターの停止も多かったと聞きます。中でも深刻なのは、震度データの送信の遅れではないかと思えます。東京都から気象庁に観測データが届いたのが、地震発生から22分後だと言います。今、名古屋も高層ビルの建設が盛んですが、この地震のそして JR 西日本の事故をよそ事と思わず、手遅れにならない安全対策をお願いしたいと願ってやみません。

次回例会のご案内

8月11日(木) 休会

8月18日(木) 第499例会変更

「親睦夜間例会」 レストランカリア 18:30~

二コBOX

敦賀RC 田保英一さん
藤田守彦様、今回の敦賀RCの新世代のための会議にはいろいろアドバイス有難うございました。

池井戸会長 23日の家族例会、突然仕事が入り欠席をしてしまい申し訳ありませんでした。今日は矢野さん安江さんの卓話楽しみにしています。

藤田さん 友人 田保さんをお迎えしました。

長江さん 本日入会いたします。宜しくお願いします。

岡田さん 先週は国会の議員会館で講演をしました。行く前は緊張していたので内緒にしていました。

大平さん 鶉飼、大変楽しく拝見させていただきました。近くで鶉をあやつる光景は久しぶりに見ました。絶観でした。担当幹事さんご苦労様でした。

森さん 鶉飼ほんとに楽しかったです。二保さんありがとうございました。

藤野さん 発足して初めてのダイビング同好会は沖縄です。次回は皆さんも参加してください。

水野さん 週末からダイビング同好会にて沖縄の伊江島へ行ってきます。

西垣さん お誕生日、お花有難うございました。

川面に燃えるかがり火に「ホウホウ」と鶉匠の声、鮎料理に舌つづみ。和気藹々の一日でした。

大平、後藤、安江、石井、小野、鈴原、西川
(敬称略)

暑中お見舞い申し上げます。土用の丑の日、うなぎを食べて夏ばて解消。みんなで猛暑を乗り切りましょう。

浮貝、中川、渡邊、加藤、和田(敬称略)

本日合計 46,000円

新入会員紹介

| | | |
|---|--|-------------|
|  | 氏名 | 長江正博 ガイマヒロ |
| | 紹介者 | 池井戸貞夫、鈴原 孝 |
| | 職業分類 | 情報通信サービス |
| | 生年月日 | 1954年6月23日 |
| | 趣味 | 水泳、スポーツ、スキー |
| 事業所 | (株)NTT 材付名古屋 中央南営業所 支店長 455-0014 名古屋市港区港栄 1-13-16 NTT 名古屋港ビル TEL052-655-9200 FAX052-651-4272 | |

幹事報告

1. 次週例会前「理事役員会」がございますので該当の方はご出席お願い致します。
2. 地区大会のご出欠を期日までにお知らせ下さい。
3. 上半期会費が未納の方はお早めをお願い申し上げます。

卓話

「無題」

矢野 雄三

マナブ コウムルヲ カケルヲ
「学 吃 虧」
(損することを学ぶ)

安江 英雄



夏の家族会「小瀬の鶉飼」

第496回例会 No.3 平成17年7月23日(土)晴

| | |
|---------|------------------|
| ローリーソング | 「奉仕の理想」 |
| 出席報告 | 会員48名中28名出席 |
| 出席率 | 60.86% 出席計算人数46名 |
| 修正出席率 | 7月7日 93.75% |
| ゲスト | 会員ご家族ほか 24名 |
| ピジター | 犬山RC 鷲野光司さん他46名 |

